

「令和2年度ものづくり分析評価技術研究会」の実施について

令和2年9月3日
京都府中小企業技術センター

ものづくりの現場では、紫外光や赤外光などの波長領域の異なる様々な光が「製品開発」や「品質管理」などの分析に活用されているが、どのような場合にどのような波長領域の分析装置を選択すべきかが技術者にとっての大きな悩みとなっています。

昨年度に発足した本研究会では、現場で生きる体系的な分光分析技術を府内中小企業の技術者が学ぶための場を提供するため、尾崎 幸洋氏（関西学院大学名誉教授・フェロー）を座長に迎え、講演会と分析装置の操作実習を交えた形で例会を開催しています。今年度は、薬品・食品・化粧品・プラスチック・工業材料・原材料などの定性・定量分析や品質管理、評価技術として近年注目されている「近赤外分光法」をテーマに開催します。

ただいま会員の募集を行っておりますのでご周知のほどよろしくお願いいたします。

《研究会概要》

○主催：京都府中小企業技術センター・公益財団法人京都技術科学センター

○内容：

I. 講演：オンライン形式で実施

第1回 「近赤外分光法（入門編）」

日時：令和2年10月20日（火） 13：00～17：00

講師：尾崎 幸洋 氏

第2回 「近赤外分光の基礎と応用」

日時：令和2年11月17日（火） 13：00～17：00

講師：尾崎 幸洋 氏・森澤 勇介 氏

第3回 「近赤外のスペクトル解析」

日時：令和2年12月15日（火） 13：00～17：00

講師：尾崎 幸洋 氏・森田 成昭 氏

II. 操作実習：講演受講者のうち希望者を対象に京都府中小企業技術センターで開催

○年会費：5,000円

○定員：30名（定員となり次第、募集を締め切ります。）

○申込方法：入会申込書に必要事項をご記入のうえ、下記の間合わせ先までメールまたはFAX
当センターのホームページからもお申し込みいただけます。https://www.kptc.jp/

○問合せ先：京都府中小企業技術センター 基盤技術課 材料評価係
電話：075-315-8633 FAX：075-315-9497 Eメール：zairyuu@kptc.jp

